

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	笠岡警察署		所在地	笠岡市六番町2-3					
敷地面積	6,635.27 m ²		棟数	11 棟 (計画記載対象 1 棟)					
延床面積	2,365.24 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象					
設置目的	笠岡市を管轄区域とする警察署								
【想定される自然災害】									
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">予想震度 6弱</td> <td style="width: 33%; border: none;">津波 2.0m以上3.0m未満</td> <td style="width: 33%; border: none;">浸水 ー</td> </tr> </table>							予想震度 6弱	津波 2.0m以上3.0m未満	浸水 ー
予想震度 6弱	津波 2.0m以上3.0m未満	浸水 ー							
建築規制	非線引き都市計画区域 商業地域 建ぺい率80%、容積率400%								
エネルギー使用量 (2017年度)	電気 215,526 kwh	ガス 225 m ³	水道 2,240 m ³	燃料 (灯油) 890 ㍓					
管理上の 特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし								

1 施設内建物の概況

名称	本館棟					
築年(西暦)	1972年					
構造	鉄筋コンクリート造 3階					
建築面積	730.81 m ²					
延床面積	1,830.34 m ²					
主要な用途 (室名等)	執務室 7室 490.86m ² 会議室 2室 161.95m ² 道場 1室 192.52m ²					
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備					
利用状況	高					
耐震性 ※1	有					
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	-				
	中性化 ※3	-				
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適				
	地盤沈下 ※5	適				
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし					

※1 耐震性: 耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度: 13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化: 築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	・設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								照明LED化		

4. 概算費用

--

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	本館棟の照明LED化を追加